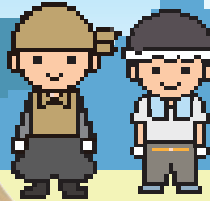


ハタラク

HATARAKU vol.15

これから就職を考える高校生のみなさんに働く素晴らしさを伝えるシリーズ企画。



働いて、楽しい!

PUSH START BUTTON

釧路の街で、ハタラク!

家をつくる、ビルをつくる、橋をつくる、道路をつくる。この街をつくるのは職人さんです。今回は若くして釧路地方左官業協同組合の理事長となり、柔軟な発想と行動力で業界を牽引する磯部 道弘さんに働くことやこれからの展望についてインタビューしました。



PROFILE

いそべ みちひろ

磯部 道弘さん(45さい)/ (有)磯部左官工業所

釧路工業高等学校を卒業後、札幌アイスホッケークラブの前身である雪印乳業の実業団選手として活躍。キャプテンとしてチームをけん引し、日本代表に選ばれるも、資金難によるチームの廃部に伴い帰郷。家業を継ぎ、左官の世界へ足を踏み入れる。平成19年に、左官技能士1級を取得。

Q.01

建築の道に進んだキッカケは？
また仕事の魅力はなんですか？

家業ということもあり、幼い頃から手伝ったりすることはありました。左官は何もない状態から壁や床を仕上げる職人技です。塗っていくリズムだったり、何もない場所へ、自由自在に壁や床を作り上げていく姿が好きでしたね。当時所属していたアイスホッケーチームがなくなるということで、当時のメンバーがバラバラになることも決まっていた…。その状態でアイスホッケーを続けるという選択肢は私の中ではありませんでした。じゃあ何をしようと考えたときに、「左官だ!」と思ったんです。

Q.02

苦勞を感じたのは
どんな時ですか？

建築業を目指す若者に一言!

一番大変だったのは左官の仕事始めて約5年目に、父親が入院したときです。父の代わりに務めなくてはいけなくても、周囲はベテランの職人ばかり。幸い、兄が札幌で建築関係の仕事をしていたので、釧路には入ってこない最新技術の知識を蓄えるなどして、代役を務めました。現在、左官業は若手も仕事も減少傾向にあります。しかし左官は、いちから作り上げる仕事。若い人の力で、仕事も自由に創造してもらえれば心強いですね。

My 装備品



コテ

自由にデザインを表現するため、数十種類のコテを常備。職人の中には、自分で一からオリジナルのコテを作り上げる人も。

真面目で強い意志を持った
若い力を求めています!



インタビューの全容は、WEBサイトにてご覧いただけます!

職業訓練法人 釧路地方職業能力開発協会

釧路市鳥取南7丁目2-20 / Tel.0154-52-1150

釧路地域職業訓練センター内

WEBサイト <http://www.hatara946.com>

※釧路市受託事業 「職」の再発見事業

